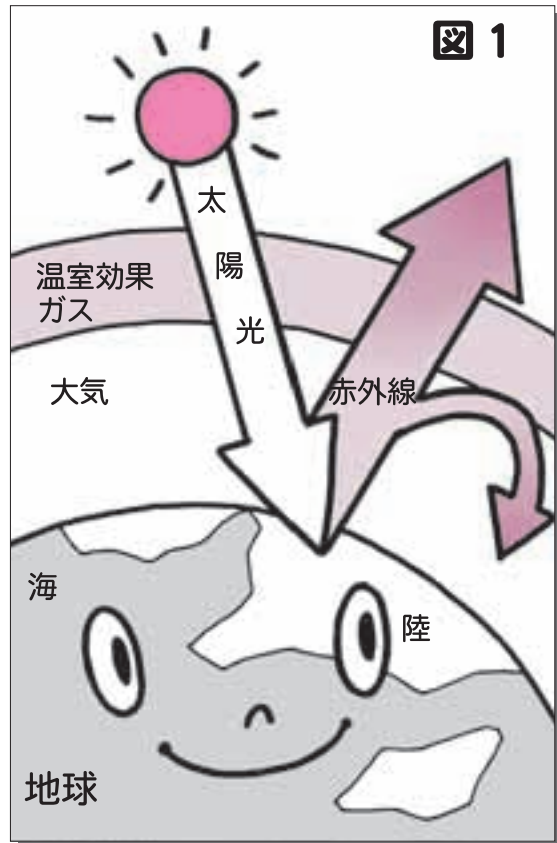


どうして温暖化は起きるのか？



地球を包んでいる大気には、温室効果ガス（以下ガス）という太陽から降り注ぐエネルギー光の一部を逃さないようにして、地球の温度を一定に保つガス層があります。

このガス層を形成する水蒸気、 CO_2 、オゾンなどは、赤外線を吸収する性質があります。

仮に、このガス層が存在しなかったら、地球の温度は、理論上マイナス18度といわれています。このようにガスは、地球の存続に大きく影響を及ぼしています。

もともと、ガス層のおかげで、地球は太陽からのエネルギーと地球から排出されるエネルギーがバランス良く一定に保たれていました。（図1）

ところが、近年、人間活動の拡大に伴い石油などの化石燃料を燃やすことにより、 CO_2 の排出量が急激に増加しました。

こうしたガスの増加が、赤外線を吸収・蓄積、さらにその一部を地表に向けて放射するために、地球の温暖化が進んだといわれています。（図2）